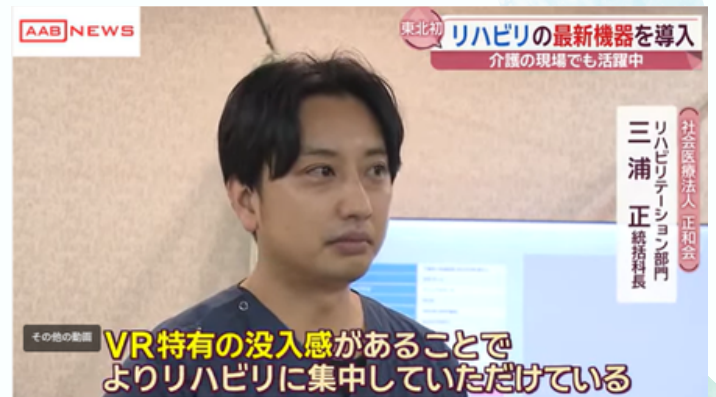




VRリハビリ機器「mediVRカグラ」の導入と取り組みについて



NEWS

介護老人保健施設ほのぼの苑は、老健施設としては東北地域で初めてとなるVRリハビリ機器「mediVRカグラ」を導入し、先進的なリハビリテーションの提供に取り組んでおります。

本取り組みは、秋田朝日放送「トレタテ！」にて紹介されたほか、秋田魁新報および湖畔時報にも掲載されるなど、各方面よりご注目をいただきました。

「mediVRカグラ」は、仮想空間を活用することで楽しみながら身体機能の維持・向上を図ることができる機器であり、利用者様一人ひとりの状態に応じたリハビリテーションの実施を可能としています。従来の訓練に比べ、意欲の向上や継続性の確保といった面でも効果が期待されています。

今後もスタッフ一同、専門性の向上に努めながら、より効果的で質の高い支援の提供を目指し、一人でも多くの利用者様にその効果を実感していただけるよう取り組んでまいります。



J K A 競輪補助事業 完了のお知らせ

このたび、公益財団法人JKA様の補助を受け、特殊浴槽一式の整備を行いました。

新たに導入した設備により、利用者様お一人おひとりの状態に合わせた、より安全で快適な入浴サービスの提供が可能となりました。

また、職員の負担軽減にもつながり、これまで以上に安心してご利用いただける環境が整いました。

本事業の実施にあたり、ご支援・ご協力を賜りました皆様に心より感謝申し上げます。

■事業概要

- 事業名：2025年度 福祉機器の整備補助事業
- 内容：特殊浴槽一式の整備
- 機器：トゥッティJ（新湯式）S2セット、搬送車2台
- 実施場所：ショートステイ啄木鳥
- 完了日：令和8年2月16日



秋田県バリアフリー推進賞 (施設部門) を受賞しました

このたび、湖東老健は「秋田県バリアフリー推進賞（施設部門）」を受賞いたしました。

当施設は、令和5年の記録的な大雨により全館浸水という甚大な被害を受けましたが、関係各所のご支援とご協力のもと復旧・再建に取り組み、令和7年10月、五城目町の利便性の高い市街地へ移転新築いたしました。

新施設の整備にあたっては、「誰もが安全に、安心して利用できる環境づくり」を追求し、バリアフリーの視点を随所に取り入れました。また、日々利用者と向き合う現場スタッフの意見を設計段階から反映させることで、実用性と快適性を兼ね備えた施設づくりを実現しております。

さらに、地域に開かれた施設を目指し、認知症カフェの運営や健康教室の開催など、新たな取り組みの準備も進めております。今後は、医療・介護の枠を超え、地域住民の皆さまが気軽に集い、交流できる拠点としての役割を担ってまいります。今回の受賞を励みに、これからも地域に根ざした施設運営と環境づくりに努めてまいります。

